

令和4年度 農林水産研究の推進（委託プロジェクト研究）
針葉樹樹皮のエシカルプラスチック等への原料化
Q&A：個別課題部分（令和4年1月20日時点）

問1 エシカルプラスチックとは何か？

答 エシカルは「倫理的な」「道德な」の意味であり、近年は「人や地球環境、社会、地域を大切にする」の意に用いられています。エシカルプラスチックは「化石資源由来ではなく木質バイオマス由来の原料から作られる、より地球環境に配慮したプラスチック」を意味する造語です。

問2 「あらたなエシカル製品素材」として想定しているものは？

答 スギ等の針葉樹樹皮のフェノール成分からは、石油系のノボラック樹脂やレゾール樹脂を代替する素材、あるいは生分解性プラスチック素材を想定しています。また、トドマツ等の樹皮のテルペン類からは、二酸化窒素除去剤、空気清浄剤、殺菌剤、香水などになる製品素材を想定しています。

問3 「高効率で分離・回収する技術」として望ましい技術は？

答 針葉樹樹皮から、フェノール類、テルペン類等の複数の有用成分を効率的に回収可能であるとともに、将来の社会実装も念頭に可能な限り低コストな技術であることが望ましいです。また、分離・回収工程において、環境に有害な有機溶剤等を使用しない技術であることや、抽出残渣で出てくる樹皮パルプの産廃コストの削減等も考慮した技術であることが望ましいです。